



平成30年度12月補正予算の概要

福岡県





平成30年度 1 2月補正予算のポイント

(単位:百万円)

1 予算編成 の考え方

- 「豪雨災害復旧・復興」、「子育て支援、教育環境の充実」、「地域活性化等」に取り組む
- 人事委員会勧告に基づく給与改定を実施

2 補正予算 の規模

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正 予算 C	12月補正後 予算 D=B+C
一般会計	1,732,549	1,760,985	10,673	1,771,658
特別会計	985,427	985,427	0	985,427
計	2,717,976	2,746,412	10,673	2,757,085

3 主な内容

項目	予算額	財源内訳			一般財源
		特定財源			
		国庫	県債	その他	
○ 事業費	8,317	1,471	2,313		4,533
1. 豪雨災害復旧・復興	2,764	1,370	1,347		47
2. 子育て支援、教育環境の充実	1,081	101	966		14
3. 地域活性化等	4,472				4,472
○ 給与費(給与改定)	2,356	205			2,151
合計	10,673	1,676	2,313		6,684



豪雨災害復旧・復興

平成30年7月豪雨災害

○ 災害復旧、再発防止対策を推進 27億815万7千円

- ・ かけ崩れや地すべりが発生した箇所の斜面对策工事を実施 26億38万2千円
- ・ 災害復旧と併せて行う河川の改良工事を実施 5,827万5千円
- ・ 県営住宅敷地内の法面復旧 4,950万円



<斜面对策工事>

○ 被災した文化財の復旧を支援 2,936万5千円



<水城跡(被災した文化財)>

平成29年7月九州北部豪雨災害

○ 被災地に広く消費を呼び込み、商工業者の売上回復を支援 2,648万2千円

- ・ 朝倉市、東峰村の商工会議所・商工会が行う復興支援プレミアム付き地域商品券の発行を支援



<商品券(イメージ)>



子育て支援、教育環境の充実

○ 麻しん風しんの予防対策を強化 1,289万4千円【新規】

- ・ 児童福祉施設等における麻しんの感染拡大を防ぐため、市町村が行う施設職員の予防接種費助成事業を支援
- ・ 先天性風しん症候群の発生を防ぐため、市町村が行う抗体価の低い妊娠希望者等に対する予防接種費助成事業を支援



<エアコンが設置された教室>

○ 県庁内に託児施設を整備 180万円【新規】

- ・ 平成32年4月の託児施設開所に向け、庁舎の改修に着手

○ 特別支援学校等の未設置教室にエアコンを設置 10億6,627万6千円【新規】

- ・ 熱中症対策として、県立特別支援学校・中学校の特別教室等にエアコンを設置



地域活性化等

○「福岡県の空港の将来構想」を推進 35億7,000万円【新規】

- ・ 福岡空港が地域の期待する役割を果たしていくため、空港運営会社に出資し、経営に参画



○ ラグビーワールドカップ2019福岡開催に向けた気運を醸成 880万7千円

- ・ 来年4月に開催されるワールドラグビー女子セブンズシリーズ北九州大会のPRを実施【新規】

○ 企業誘致の受け皿となる工業用地の分譲を開始 [工業用地造成事業会計] 【新規】

- ・ 企業誘致促進のため、来年1月から久留米・うきは工業用地の分譲を開始
[分譲面積：約26ha]



○ G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議に向けた警察の警備体制を強化 4,423万7千円【新規】

- ・ 会議の警備に万全を期すため、会場周辺の状況調査、警備計画策定、資機材整備等を実施



○ 知事・県議会議員選挙費 8億4,944万円

<久留米・うきは工業用地>